

令和5年度 学校経営方針並びに教育目標

1 基本方針

日本国憲法及び教育基本法の精神に則り、高知県、土佐清水市教育振興基本計画並びに教育行政方針を踏まえ、平和で民主的な国家社会の一員として、国際社会に通用する資質・能力及び豊かな心を持つ児童を育成する。

2 経営理念

「知」「徳」「体」の調和のとれた力を身につけさせるために、極小規模校の弱みを知恵と工夫で強みに変え、子どもとともに学びを楽しみ笑顔あふれる学校を目指す。

3 学校教育目標

「かしこく（知） ゆたかに（徳） たくましく（体）」

4 めざす学校像

- (1) 明るい学校・・・元気なあいさつができ、笑顔と拍手のある学校
- (2) 美しい学校・・・花や緑に囲まれ、掃除や美化がいきとどいた学校
- (3) 前進する学校・・・P D C Aをまわし、よりよいものを目指す学校

5 めざす児童像

- (1) 命を大事にし、元気で明るい子
- (2) 主体的に考え、工夫する子
- (3) 友達を大事にし、なかよく助け合う子
- (4) 夢や目標を持ち、ねばり強くがんばる子

6 めざす教師像

- (1) 自己の特性や能力を生かし、積極的に学校経営に参画する教師
- (2) 子どもから学び、子どもと共に伸びる教師
- (3) 教育者としての誇りを持ち、たえず研修に努める教師

7 本年度の研究主題と事業等

『 主体的に学び合い高め合う児童をめざして 』
～確かな学力を育む複式授業の研究（算数科の授業を通して）～

8 重点的な取り組み

〈めざす人間像〉

「しみず（家族・なかま・ふるさと）を愛し、社会に貢献できる人間」

「豊かな感性と創造力を備え、共に支え合う魅力ある人間」

「広く世界に目を向け、大きな夢や志を持って未来を切り拓く人間」

※土佐清水市教育振興基本計画Ⅲより抜粋

【基本方針】

①チーム下川口小の推進

「One for All, All for One」の精神で

②厳しい環境にある子どもへの支援や子どもの多様性に応じた教育の充実 多様な家庭環境に対し理解をしながら、望ましい方向へ

③デジタル社会に向けた教育の推進

効果的なタブレットの活用

④地域との連携・協働

コミュニティスクールを活用しながら、より一層の連携を

⑤就学前教育の充実

育ちの連続性を目指して⇒スタートカリキュラムの充実（円滑な接続）

⑥生涯学び続ける環境と安全・安心な教育基盤の確保

外部講師の活用や文化的行事への参加

【横断的取組】

①不登校への総合的な対応

温かい学校、学級づくり

SC、SSWとの連携

学校生活アンケートやQ-Uアンケートの活用

②学校における働き方改革の推進

メリハリのある働き方と行事等の見直し

全員ですること、交代でできることのさび分け